

# 立命館大学文学部を知ろう！

立命館大学文学部との高大連携企画として、地域研究学域の山崎有恒教授にお越しいただき、学部説明会を開催します。

- 「文学部ってどんなことを学ぶの？」
- 「“文学”ってなんか堅いイメージ…」
- 「文学部で勉強しても就職で不利…？」

文学部に対する様々なイメージがあると思いますが、本当にそうなのでしょうか？  
わからないことはわからないままにせずに、直接聞いてみましょう！

**日時：9月21日（水）13時～14時**

**会場：中学棟2階J2教室（2年1組横）**

**講師：立命館大学文学部地域研究学域  
山崎 有恒（やまざき ゆうこう）教授**

- \* 研究分野…日本史／政治学／交通工学・国土計画
- \* 今年度の開講講座（一部）

「日本の近現代と立命館」「京都学」「歴史観の形成」

**対象：中学生・高校生全学年**

科目名・クラス Course title / Class	開講期間 Term	曜日・時期(*1) Day of the week, Period	単位数 Credit	担当名 Instructor
歴史観の形成 (LA)	前期	前期金 5(9-10)時限	2	山崎 有恒
View of History (LA)	Spring	Spring FRI 5(9-10)Period		YAMAZAKI YUKO

\*1: 時期は「文系系」で表記しています。  
\* In principle, the information entered will not be changed once submitted.  
students and within the brackets is that for science students.

**授業の概要と方法 / Course Outline and Method**

皆さんに聞きたいのだが、高校までの日本史は暗記科目の印象が強かったのではないかと。ただ年号を覚え、人名を覚える。暗記でそれテストの点は取れたかもしれないが、そんな勉強をしていては、なぜ歴史を学ぶ必要はないのか、その意味はわからないままだったのではないかと。この講義ではたった一つの事件やたった一人の人物にこだわり、それを深く掘り下げていく。また高校では絶対に扱われないような様々なジャンルの歴史について講義していく。それはなぜか？歴史を知ることで今の世の中をどう深く理解できるのか、現代に生きている私たちにとって歴史を学ぶ意味や意義とはなんなのかを考えてもらうきっかけにしたいからである。講義はできるだけ分かりやすく、専門外の学生さんにも理解できるように工夫するつもりなので、気楽にどうぞ。

**受講生の到達目標 / Student Attainment Objectives**

- ※ 原則として、変更されることはありません。
- ※ In principle, the information entered will not be changed once submitted.
- 1) 歴史が今の世の中をどう考えるうえで、重要な切り口になることを知ることができる。
- 2) 歴史を学ぶ意味や意義を理解することができる。
- 3) 歴史が好きになる。

**授業スケジュール / Course Schedule**

※ 受講している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。  
※ Changes may be made after prior notification to students taking the course.

授業回数 Lecture	テーマ / Theme キーワード・文献・補足事項等/Keyword, References and Supplementary Information
1	受験に際し、北野天満宮にお参りすることに意味なんてあるのか？ この講義の流れを説明します
2	人はなぜ疲れると海を見に行きたくなるのか？ 太閤騒、明治改暦、過労死、丑の刻参り
3	病気がならないためにはどうすればいいのか？ 養生書、気の文化、温泉
4	スローフードが大切なわけ 京都うんこ大戦争、バリの下水道、有機農法、コレラ
5	なぜ私たちは就職活動をしないといけないのか？ 立身出世、ネパール、虎の門事件、難波大助
6	どんな女性を美しいと思いますか？ 化粧、新美人、旧美人、大日本衛星会
7	鬼や妖怪はどこへ消えてしまったのか？ AUの鬼ちゃん、妖怪、一条通り、酒鬼番茶事件

「歴史観の形成」シラバス（一例）↑→

**みなさんのたくさんのご参加を  
お待ちしております！**

\* 問い合わせ・不明点は中学スタッフルーム岩倉まで。